

## 平成31年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	小林
	全体計画			経費区分	-	内線	3139
事務事業名	4042 広聴広報事業						
所 属	050200 総務部・政策推進課						
施 策	07024000 情報発信、広聴・広報の充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	020109 総務費・総務管理費・企画費					
	事業	030000 広聴広報事業					
事業目的				事業概要・効果			
民間事業を取り入れた市の魅力の発信とパブリシティによる知名度の向上				民間で行っている事業には活力と発信力ある事業が多数存在する。こうした民間事業者等と連携し、須坂市の魅力を官民一体となって情報発信する。更に、知名度向上にはパブリシティが効果的である。プレスリリースや記者会見で民間事業も併せて公開するとともに、イベント情報、電子媒体をフル活用し、広く全国各地への情報の拡散に努める。			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
「広報すざか」などさまざまな市の広報媒体を活用するとともに、「いけいけすざか」との連携も強化し、情報発信を行った。 「地域づくり市民会議」などを行い、市民のさまざまな声を聞いた。	誰もが見やすいホームページにする。広報すざかやホームページ、ブログ、ツイッター、フェイスブックの活用。「いけいけすざか」との連携強化。報道機関を通じた積極的な情報発信。Sコレ調査を行い、須坂に関するさまざまな声を聞き情報発信にも生かす。
平成29年度 実績	平成30年度 実績
広報すざかやホームページ、ブログ、ツイッター、フェイスブックを活用して情報発信する。また、「いけいけすざか」との連携を強化し、報道機関を介して積極的な情報発信する。	広報須坂やホームページ、SNS、FMぜんこうじ、メールマガジンなど広報に有効な媒体を活用した情報発信を進める。また動画の効果を最大限発揮した広報に努める。
平成31年度 予定	令和 2年度 予定
広報須坂やホームページ、SNS、FMぜんこうじ、メールマガジンなど広報に有効な媒体を活用した情報発信を進める。また動画の効果を最大限発揮した広報に努める。	記者会見やプレスリリースによるパブリシティの充実。さらに広報須坂やホームページ、SNS、FMぜんこうじ、メールマガジンなど広報に有効な媒体を活用した情報発信と併せて動画を有効に活用する。

指標名	「地域づくり市民会議」出席者数						
算式						単位	人
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標	41	41	43	43	45	
	実績	40	39	33	43		
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名	ホームページ閲覧件数						
算式	トップページを開いた回数					単位	件
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標	512,000	514,000	516,000	518,000	520,000	
	実績	795,728	446,582	320,402			
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		21,651	21,124
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	712	791
一般財源		20,939	20,333
人員数(人)	正規職員	2.5	3.0
	嘱託職員	1.3	0.5
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	17,875.0	21,450.0
	嘱託職員	3,737.5	1,437.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	21,612.5	22,887.5
市民一人当たりの経費		0.8	0.8
総額		43,263.5	44,011.5

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	30	市報モニター謝礼30
11節 需用費	9,310	広報須坂印刷8,450、季刊イベントチラシ印刷450、消耗品費410
13節 委託費	7,662	FMぜんこうじCM放送委託2,463、ホームページ保守3,022、その他2,177
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	84	長野県世論調査協会負担金60、広報協会負担金24
その他	4,565	備品購入費916、広告料450、郵便料310、市報編集用機器賃借料181、その他2,708

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	36	市報モニター謝礼36
11節 需用費	9,700	広報須坂印刷9,316、季刊イベントチラシ印刷384
13節 委託費	7,539	FMぜんこうじCM放送委託2,463、ホームページ保守3,372、メール配信システム移行916、その他788
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	84	長野県世論調査協会負担金60、広報協会負担金24
その他	3,765	広告料450、郵便料350、市報編集用機器賃借料136、その他2,829

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	広報須坂やホームページはじめ、市のあらゆる広報媒体を活用し、市政に関する情報を発信し、市民に周知する必要がある。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	市公式のフェイスブック・ツイッター等を積極的に活用することで、市政等に関する更なる情報の発信が期待できる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	操作の簡単なSNSの積極的な活用に向けて、利用する職員数を徐々に増やし更なる情報発信を進めている。また市報やホームページ等の有料広告を掲載し、収入の確保に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

新たにホームページ有料広告の掲載を始め、収入の確保に努めた。SNSは利用者が多く、操作が簡単で拡散機能を持つ媒体として、費用対効果のうえでも効果のある媒体であり、更なる活用を進めた。今後は利用する職員数を更に増やすとともに、魅力ある情報の発信方法について検討する必要がある。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>広報須坂やホームページはじめ、市公式のフェイスブック・ツイッター等の広報媒体を活用し情報発信を行った。情報の効果的な発信方法について更に検討を進めていきたい。</p>		<p>市公式のフェイスブック・ツイッター等の広報媒体を積極的に活用し情報発信を行っている。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	